

整形外科疾患の治療成績・予後に関する後ろ向き研究に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：2020年10月29日～ 2025年 3月 31日

〔研究課題〕

整形外科疾患の治療成績・予後に関する後ろ向き研究

〔研究目的〕

本研究では、これまでに帝京大学整形外科およびその関連教育施設に蓄積されたカルテのデータを調査・解析することで、過去そして現在の各疾患の治療成績を明らかにします。

〔研究意義〕

整形外科には、数年から数十年の経過観察が必要となる疾患と外傷が多く、また頻度が比較的まれであるものも少なくありません。これらに対しては、診療録に記載された過去のデータをふりかえる研究(後ろ向き観察研究)が症例の治療成績向上に非常に有用な手法として盛んに行われ、医療レベルの向上に貢献しています。本研究の解析で得られた知見を学会・論文を通じて医療レベルの向上を図るとともに、今後診療をうけていただく症例に良質な医療を提供するための資料として活用することで更なる治療成績の向上を目指します。

〔対象・研究方法〕

当整形外科およびその関連教育施設で1972年から2019年8月末まで診療をおこなった症例を対象に、診療の際に得られたカルテ情報や画像情報、血液・尿サンプルの既知のデータを用いて、手術あるいは保存治療による患者および疾病の変化を収集します。

〔研究機関名〕

帝京大学医学部整形外科講座

〔個人情報の取り扱い〕

個人情報の保護に留意し、匿名化・保管・破棄の方法に配慮します。患者情報は研究終了後、帝京大学臨床研究センターで10年間保管後に破棄します。

〔その他〕

研究参加による経済的な利益は発生しません。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者: 河野博隆 帝京大学医学部附属病院整形外科 主任教授

研究分担者代表: 安井洋一 帝京大学医学部整形外科学講座 講師

住所: 東京都板橋区加賀 2-11-1

TEL: 03-3964-1211(代表) [内線 33703]